

米子市スポーツ推進計画（見直し案）に対するご意見の概要と市の考え方

番号	意見の概要	案の修正	意見に対する市の考え方
1	<p>・東京オリンピックでの入江選手の活躍などにあやかり計画を見直す必要性を感じる。オリンピックを輩出しているボクシング、水泳、ライフル、ヨットなどの施設の充実を図り、指導者の充実を図って欲しい。</p> <p>・夏休みなどの長期休暇を利用し、子どもたちに複数の種目を体験してもらう事業をしてはどうか。競技団体が、競技に向いている子に声をかけるきっかけにもなる。なにより、体験したことのない競技に触れる機会を作ることは、子どもたちに自分の向いている競技や想像だけではわからなかった競技の魅力に気づくきっかけになる。気づきの場を設定することは我々おとなの仕事としてやるべき。また、競技を体験してもらうときには、自然を活かし、地域性を押し出して欲しい。</p> <p>・市民体育館を新しくした際に、どの競技でもできるトレーニング場を作って欲しい。特に、トランポリンを常設している練習場があると良い。</p> <p>・スポーツ推進にあたって、選手人口、地域性、財政面等を考えて、米子市だけではなく、西部地域や島根県（特に松江地域）を含めた連携なども考えていかなければならないのではないかと。県や山陰地方にも範囲を広げて、ワンチームで取り組むことができればすごく良いと思う。それにより地域性も発揮され、生きてくるものだと思う。</p>	無	<p>・スポーツ施設の整備は、他の公共施設との優先順位を勘案のうえ、検討します。指導者の充実に繋がるように、米子市スポーツ協会に所属する団体を始め、各競技団体と連携し、競技人口の拡大を図ります。</p> <p>・今後も競技団体との連携により、夏期教室をはじめとしたスポーツ教室の充実を図ります。</p> <p>・整備内容については、県と共同で検討していきます。</p> <p>・県や中海圏域、島根県と、現在スポーツ大会の開催や施設の整備において協力しているところです。今後も、特にスポーツツーリズムの推進やスポーツ施設の充実などにおいて引き続き連携していきます。</p>